

各位

2026年4月1日  
株式会社アルヌール

**「月刊 養殖ビジネス」2026年4月号の特集に掲載されました**  
～特集 海藻養殖のポテンシャル～

パス株式会社（東京都渋谷区：東証スタンダード市場 コード番号 3840）の連結子会社である株式会社アルヌール（東京都渋谷区、以下、アルヌール）は、この度、カギケリ養殖に関する取り組みについて寄稿し、株式会社緑書房発行の「月刊 養殖ビジネス」（2026年4月号）の特集に掲載されたことをご報告いたします。



2026年4月号の表紙

「海藻養殖のポテンシャル」という特集に、「アルヌールが進めるカギケリ養殖」というタイトルで掲載されています（63～65 ページ）。本記事では、アルヌールがカギノワプロジェクトとしてこれまで実施してきたカギケリの陸上養殖と海洋養殖について、画像を含めて紹介しております。ぜひご一読ください。

詳細はこちら（<https://www.midorishobo.co.jp/hpgen/HPB/entries/8.html>）。

◆ **Kaginowa** カギノワについて <https://kaginowa.com/>

「カギノワ」は、「カギケノリ」の力で、畜産の脱炭素化と海の生態系の回復に取り組んでいます。「カギケノリ」を用いた飼料を開発し牛に与えることで、牛のげっぶに含まれる温室効果ガスの一種であるメタンガスの大幅な削減に貢献します。また、「カギケノリ」の海洋養殖を通して、海中の二酸化炭素を削減しながら海の生態系を回復することを目指します。

本プロジェクトに参加する自治体や企業を募り、海洋国家である日本において「カギケノリ」の大量養殖を海洋及び陸上と両側面にて養殖技術の開発、及び「カギケノリ」による「反芻家畜由来メタン」の削減効果のある飼料の開発により持続可能な社会の実現を目指しています。

すでに多数の企業様・畜産農家様・研究者の皆さまがパートナーとして参画してくださっています。

■ 株式会社アルヌールについて <https://www.alnur.jp/>

会社名：株式会社アルヌール

本社：東京都渋谷区神宮前六丁目 17 番 11 号 JPR 原宿ビル

R&D センター：東京都豊島区高田一丁目 25 番 3 号

代表者：代表取締役 星 淳行

事業概要：微細藻類の培養装置及びそのオペレーションノウハウを基幹技術とした、バイオメディカル・ヘルスケア分野及び CO2 削減等環境分野における研究・開発及びその技術提供、関連商品販売  
海藻の一種である「カギケノリ」の力で、日本の畜産と漁業を未来へとつないでいく環境プロジェクト「Kaginowa」の運営 <https://kaginowa.com/>

<報道関係の方からのお問い合わせ>

株式会社アルヌール 広報担当

E-Mail : [info@alnur.jp](mailto:info@alnur.jp)